





# 松伏町開かれた議会特別委員会を新設します！

松伏町議会においても今後、議会と住民が連携していくことを基本とした、開かれた議会を進め、議会の機能強化や議員のなり手不足解消等を図るための方策を検討するため、「松伏町開かれた議会特別委員会」を新たに設置し、調査研究を行うものである。

よって、次のとおり特別委員会を設置する。

## 記

1 名称	松伏町開かれた議会特別委員会	委員長	高橋昭男	
2 設置の根拠	地方自治法第109条及び松伏町議会委員会 条例第5条	副委員長	川上 力	
3 目的	開かれた議会に関する調査・研究		吉田俊一	鈴木 勉
4 委員の定数	8人		砂川清時	増田 等
			増田秀雄	高野祐大

## 委員会報告 見る・聞く・動く

### 総務産業常任委員会 行政視察

#### 首都圏氾濫区域強化対策の進捗について

7月22日利根川上流河川事務所を視察。昭和22年のカスリーン台風の豪雨で利根川決壊し関東南部、埼玉県東部、東京の一部もちろん松伏も大きな被害を受けた。その後、国は台風を教訓として本格的な事業に乗り出し、利根川改修に関する計画が策定され①利根川上流ダム群の建設②河川整備③沿川では引堤と呼ばれる方法で川幅を広げる④堤防そのものも拡幅⑤渡良瀬遊水池の調整地貯留施設の整備が進んでいる。今後、町の浸水被害対策の参考とします。



利根川決壊地の「決壊口跡」にて

### 文教民生常任委員会 行政視察

#### 子育て支援施策の成果と課題について

7月24日に滑川町に「こども医療費の無料化と子育て支援と学校給食費の無償化」について、行政視察をした。こども医療費の無料化は子育て世代の経済的・心身的な負担を軽減する施策として取り組み、子育て支援は出産の奨励を図り、地域社会の活性化を目的とし、学校給食の無償化は平成23年4月より私立・公立を問わず全ての保育園幼稚園、小中学校の子どもを対象に実施した。家計の負担が軽くなった。貧困家庭支援につながった。課題としては一度始めたサービスを戻すことは難しい。毎年度2億円かかり、ハード面の整備が出来ないとのこと。



滑川町の町長をはじめ職員の説明を受ける